



沼津市商工会 会報

No. **85**

発行者 沼津市商工会  
 会長 大村保二  
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1  
 TEL(055)966-1331 FAX (055)967-4925  
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5  
 TEL(0558)94-2224 FAX (0558)94-4029  
 編集 沼津市商工会広報委員会

新春講演会(1/20)



講師 谷田貝孝一様の熱演

新春会員交流会(1/20)(3面に詳細)



大村会長 開会のご挨拶

新年のご挨拶



沼津市商工会

会長 大村保二

新年あけましておめでと  
 ございます。

昨年は安倍政権が掲げる経  
 済成長最優先政策と外交問題  
 が、大きく報道されました。

経済状況は円安と株高、原油  
 安などで、輸出関連産業を中  
 心に業績を回復してまいりま  
 した。外交問題は安保関連法  
 やTPPの妥結など、大きく  
 変化してきました。さらに、  
 平成29年4月度から実施され  
 る消費税の引き上げ(10%)  
 による影響が懸念されてお  
 ります。こうした中、我々中小  
 零細企業におきましては、依  
 然として厳しい経営環境が続  
 いております。

沼津西部地域におきまして  
 は、東駿河湾環状道路西區間  
 の一部事業化が承認され、早

期着工を待ち望んでいるとこ  
 ろです。今春には現東名の愛  
 鷹PAに、来年には新東名駿  
 河湾沼津SAに、スマートイ  
 ンターが開通される予定であ  
 り、これらを睨んだ地域の活  
 性化に積極的に取り組んでい  
 く必要があります。そのひと  
 つに「道の駅」があります。

また、戸田地域におきまし  
 ては、昨年オープンいたしま  
 した地域活性化センター「く  
 らら戸田」や、テレビ放映さ  
 れました「イチから住」によ  
 る戸田のPR効果などもあり  
 観光面で少しずつ活気を取り  
 もどしつつあります。

今年度もそれぞれの地域の  
 活性化と会員の皆様のご要望  
 にお応え出来ますよう、役職  
 員共々頑張っております。皆  
 様の一層のご支援、ご協力を  
 お願い申し上げます。新年  
 のご挨拶といたします。

新年明けましておめでとうございます



副会長 清水 賢嗣

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

商工会員の大部分を占める我々小規模事業者は、刻々と変化する経営環境への対処に苦心惨憺の現状ではございますが、これから大変革を迎える沼津市西部地区の未来は明るいを確信しております。

今年(ひのえさる)、私も還暦を迎えることとなり、益々商工会活動に邁進していかうと決意しております。本年も宜しくお願い致します。



副会長 横島 公一

新年明けましておめでとうございます。

本年は、マイナンバー制度・電力小売り自由化・T・P・P・オリンピック等々たくさん

事業が推進される予定ですが、私達は各種情報を的確に捉えて素早く対応していく事が大切なことと思います。

また私達の地域が活性化する為には、商工会の会員の皆様と共に協力し一致団結して、地域振興・地域活性化を目的とした各事業に対応していくべきかと思えます。皆様、どうぞ本年もよろしくお願致します。

会計理事 中嶋 國晴

新年あけましておめでとうございます。皆様方にはつつがなく新しい年をお迎えのことと存じます。

さて、沼津市商工会のこの1年は大きな事業を起こすための大事な1年になるかと思えます。長年の課題であります原地区への「道の駅」設立を、沼津市と共に行うことの決定を見ることです。新しい事業分野を将来へ向かっての地域の発展、会員の繁栄にもつなげるためチャレンジ精神で進みましょう。

会計理事 佐藤 隆彦

役員2年目の今年、会員の皆様

の皆様にメリットのある情報(持続化補助金・経営改善計画等)を具体的に発信し、商工会を活用して頂く事が、会員皆様の経営環境が好転し地域が元気になる、地域活性化、地域振興につながるものと思えます。今年からマイナンバー制度も始まります。商工会を活用して頂くと共に商工会活動に御理解、御協力をお願い致します。

商業部会長 内海 賢男

新年明けましておめでとうございます。平成29年4月には消費税の10%への引上げと同時に、軽減税率の導入が控

えています。導入にあたってレジのシステムの変更や、対象商品の把握・仕訳といったように、小規模事業者にとっても事務量やコストの増大が予想されます。年々大きく変化していく経済情勢に後れを取らぬよう、地域を盛り上げるために益々尽力して参りたいと思えます。どうぞ今年もよろしくお願

いたします。

工業部会長 鈴木 敏

商工会主導の「経営発達支援計画」が昨年正式認可を受けました。これは会員にとつて、また商工会にとつてもまたとないチャンスであります。この計画の中に「一店逸品運動の実施」があります。会員事業所にオンリーワンの商品やサービスの創出を奨励しています。成りまで道は険しいですが、今年は一生涯懸命精進してその先にある「おいしい果実」をGETしましょう。

建設業関連部会長 杉山 真一

新年明けましておめでとうございます。

申年・平成28年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。皆様方には、それぞれの事業所や家庭において、さわかで希望に満ちた格別な新春をお迎えのことと存じます。この1年が無災害で、市民生活が安泰でありますように。また、地域経済の活性化と景気浮揚の実現の年になるよう、部会員一丸となって全力で

静岡銀行 原町支店
SHIZUOKA BANK
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

沼津信用金庫 原支店
NUMAZU SHINKIN
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス http://www.numashin.co.jp/

ローンの御相談はさんしんへ
三島信用金庫 原町支店
TEL(055)966-1511

あん しん for you
安・信・豊 澁
JAなんすん 原支店
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

取り組んで参る所存でありま  
す。

観光サービス部会長 中島 寿之

去年はここ数年減少してい  
た観光交流人口に回復の兆し  
がみられ、戸田地区では、テ  
レビに10週にわたり戸田の魅  
力が発信され多くの反響を呼  
びました。そんな中、原のお  
茶、戸田の橘を利用した新製  
品の開発も実を結び、商品化  
されたものもあります。今年  
は、インバウンドへの対応を  
含め、原のお茶、戸田橘、タ  
カアシガニ、深海魚、日本一  
の海越しの富士山など、地域資  
源の魅力を去年以上に広く知  
ってもらおうように、情報発信  
に努めていきたいと思いま  
す。

青年部長 長島 克之

日頃は青年部の活動にご協  
力賜り、誠にありがとうございます。

まだまだ景況感は向かい風  
ではありますが、地域に必要  
とされる青年部を目指して、  
原・戸田のためにエネルギー  
シユに動いていきます。

また、新入部員も大募集中

です。昨年から、青年部の部  
員資格が緩和され、より多く  
の仲間が集う環境が整いま  
した。一緒に地元を盛り上げま  
しょう！

女性部長 石塚 久美子

新年あけましておめでと  
うございます。

眩い初日の出に目を細めな  
がら、今年の女性部の真っ直  
ぐに伸びる明るい光を感じま  
した。地区連主張発表に会員  
増強を掲げ突き進んでいます。  
役員の皆様を始め会員様には  
奥様の入会をお願いしていま  
す。いずれは多くの方が「入  
りたい！」という女性部を目  
指します。希望や夢や生きが  
いを見つけられる素敵な女性  
部にしていきたいと思ってい  
ます。

深海魚シンポジウム

12月20日に、道の駅『くる  
ら戸田』にて、深海魚シンポ  
ジウムが開かれました。へだ  
温泉深海魚プロジェクトの主  
催による「学び」をテーマに  
した催しです。

深海魚を研究している有識

新春講演会・会員交流会



原・戸田の「逸品」

1月20日、原地区センター  
で毎年恒例の新春講演会が開  
催されました。今回の講演会

者3名の方から、深海魚の生  
態や活用方法など、それぞれ  
の専門分野に関する講演を聞  
きました。今話題の深海魚の  
アカデミックな話が聞けると  
あり、遠方からも多くのお客  
さんが来場し、みな真剣な面  
持ちで聴講していました。  
講演後には、深海魚料理の  
試食用意されました。ゲホ  
ウなどの深海魚を、フライや  
煮つけなどで提供。お客さん  
も大満足の様子でした。

は、伴走型小規模事業者支援  
推進事業の一環で「道の駅に  
よる小規模事業者の支援」と  
いうテーマで実施しました。  
講師には、テレビやラジオで  
有名になった栃木県都賀町商  
工会商業部長、谷田貝孝一氏  
にお願ひしました。全国の道  
の駅の成功例や失敗例をもと  
に、地元住民が活用する道の  
駅にする方法についてアドバ  
イスを頂きました。

講演会終了後、場所を商工  
会に移し会員交流会が開催さ  
れました。今年は原と戸田の  
逸品を賞品としたお楽しみ抽  
選会が行われました。



深海魚ファンで超満員となった会場

西伊豆へだがんせん  
海のぼる **いさば**  
■夕日海岸物語■

〒410-3402  
沼津市戸田美浜海岸3878-20  
TEL 0558-94-3048(代)  
URL <http://www.isaba.co.jp>

食中毒予防の決め手はあなたの手  
**沼津食品衛生協会 戸田支部**

事務局 沼津市商工会 戸田支所  
0558-94-2224

企業の繁栄と社会貢献  
**沼津法人会 戸田支部**  
支部長 成田八起

— 創業明治参年 味わいの宿 —

**ときわや**

高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333  
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260  
ホームページ <http://tokiwaya.info>

確定申告はお早め！

沼津市商工会では、2月から確定申告指導を行います。早めの申告をお願いします。

必要書類

- ・26年分の決算書、申告書、源泉徴収簿
- ・27年分の決算書、申告書、源泉徴収簿、帳簿等(収入支出の分かるもの)
- ・証明書(源泉徴収票、医療費、生命保険、地震保険等)

申告期限

所得税 3月15日(火)  
消費税 3月31日(木)

(重要) 24年〜26年分の申告書を商工会で作成した方につきましては、27年分の決算書・申告書が届かない可能性があります。

その際には、税務署からその旨のハガキが送られてきます。「予定納税」のある方はハガキに金額が記載されているため、これから商工会で指導を受けられる方は、税務署からのハガキも忘れずにお持ちください。



新会員ご紹介

(代表者敬称略)

事業所名 (支所・支部名)

代表者名ー業種

庭俊 (原・原北)

稲葉俊介ー造園業

ママカフェエグネス(原・原北)

宮崎沙織ーカフェ

仲見世・スワニー(原・東部)

森崎タエ子ー婦人服小売り

創伸産業(株)(原・東部)

高田茂昭ー建設業

ElmC<sup>2</sup>(原・原北)

松本将太ー美容院

女性部文化講演会

薬について、生活習慣から薬の選び方など。

みどり愛生薬局の松永卓也さんを講師に迎え、生活習慣



講演会風景

やセルフメディケーション(自然治癒力)についてお話を

お聞きしました。まずは自分の健康状態を知ることが大切で、毎日の(出来れば決まった時間での)血圧測定や体重測定、運動が大事だと。実は

白隠禅師が唱えた健康法があり『夜船閑話(やせんかんわ)』は当時のベストセラーになつたそうです。丹田呼吸法

そして軟酥(なんそ)の法。軟酥とはバターのことであり頭上に卵ほどの軟酥を乗せる

イメージをし、そのいい香りのバターが体中に流れ浸透し病気を克服してゆく。まさに

イメージとしての自然治癒力を担う。病は気から、そして薬は心の安定剤の役割なのかもしれない。素晴らしい講演

指導員だより

小規模事業者支援法の一部改正により、小規模事業者の持続的発展を支援するため、商工会が策定する経営の発達に資するものについての計画を経済産業大臣が認定する仕組みが導入された。沼津市商

工会でも5ヶ年の経営発達支援計画を立案し、昨年9月に正式に認可を受けて、この伴走型小規模事業者支援事業をスタートさせた。

最終目標である「道の駅建設による地域基幹産業の再生」に向けて、原地区の製茶業、不動産賃貸業、現在再開

発事業が進められている原駅前商店街、そして戸田地区の民宿・飲食店がピクアアップ

され、再生に向け動き出した。本事業を進めるにあたり、「会員意識調査」を実施した

ところ、驚きの調査結果が出た。原では売上減少が41%、後継者無しが44%、10年後の

廃業予定は4%との回答に対し、戸田では売上減少が65%で増加は僅か3%、後継者無しが61%、10年後の事業継続

では30%が廃業と回答しており、このままでは戸田に事業者がいなくなってしまうことが懸念される。商工会に対する要望も、売上増加に対する支援要望が多い。この事業をきっかけに何とか右肩上がり、V字回復のお手伝いをしたいものである。

指導員T

1月~3月の行事予定

3月18日 第5回理事会

原支所

1月27日 伴走型支援講演会

1月30~31日 青年部視察研修

2月9日~10日 税理士への個別相談会

3月15日 原支所総務委員会

戸田支所

1月29日 伴奏型支援講演会

2月15日 税理士への個別相談会

掛金に国の助成が受けられる!

**中退共**  
CHU-TAI-KYO  
中小企業退職金共済事業本部

- 国の制度だから安心
- 掛金は全額非課税
- 外部積立型で管理が簡単
- パートさんの加入もOK

詳しくはホームページをご覧ください。  
中退共  検索 <http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>  
(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部  
TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

(公社) 沼津法人会 原支部

めざます企業の繁栄  
と社会への貢献